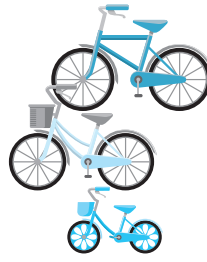


る。

放置自転車防止対策・リサイクル事業

Q 現在の状況について。

A **安心安全推進課長** 25年1月末現在、警告台数が348件、撤去台数が344件である。リサイクル自転車として27台を売却している。撤去台数は年々減少している。



子育て支援家庭訪問事業

Q 事業内容と目的は。

A **保健センター所長** 一つはさまざまな理由で児童の養育が困難な家庭に対して子育て支援家庭訪問員及びサポーターが訪問し、相談や家事援助、育児援助をすることで安定した乳幼児の養育を目指すことを目的としている。

もう一つは保育士の有資格者の

子育て支援家庭訪問員が、第2子以降の新生児を生後4か月までの間に全世帯を訪問して、子育てに対する不安や悩みがある家庭に相談、指導等を行っている。

がん予防対策事業

Q 無料クーポン券の利用状況は。

A **保健センター所長** 乳がん、子宮頸がん、大腸がんの検診を無料クーポン券で受診してもら

うもので、23年度は乳がん検診が575人、24・2割、子宮頸がん検診は506人、22・0割、大腸がん検診は765人、15・8割だった。

育児情報誌制作支援事業

Q この情報誌の内容は。

A **子ども支援課長** 病院の場所や電話番号、公園、お店といった育児に直結する内容となっている。子育て世代の保護者に役立つ育児情報誌である。



子育てに役立つ情報誌

生活保護受給者等自立支援事業

Q 事業の成果は。

A **福祉政策課長** 受給者のうち就労支援の対象として87の方がいる。そのうち就労開始者が31人、実際に自立した人が24年度に5人いる。

特別会計予算 () は、前年度予算額

国民健康保険

75億3281万円
(69億7336万円)

後期高齢者医療

4億7343万円
(4億2784万円)

介護保険

29億1381万円
(27億9184万円)

一本松土地区画整理事業

2億6433万円
(3億753万円)

若葉駅西口土地区画整理事業

4億3726万円
(4億9163万円)

一本松土地区画整理事業

Q 25年度の建物移転、道路整備、下水道工事の予定は。

A **区画整理課長** 5戸の建物移転を予定している。道路整備関係では、築造工事を4件、舗装工事を2件、歩道整備工事を1件、排水施設整備工事を1件、下水道工事2件を予定している。25年度末で建物移転は230戸、91・3割の移転率を予定している。

若葉駅西口土地区画整理事業

Q 25年度の建物移転や仮換地など進捗の状況は。

A **区画整理課長** 共同住宅1戸を含む6戸の建物移転を予定しており、全体で92戸のうち60戸が移転、率にして65・2割である。仮換地は25年度末で88・3割の進捗率を予定している。

国民健康保険

Q 国民健康保険税の基礎となる被保険者数、世帯数は。

A **保険年金課長** 25年度の予算計上に当たっては、一般被保険者を1万9742人、退職被保険者を1363人、合計2万1105人、世帯数は約1万1000世帯と見込んだ。

Q 特定保健指導事業の内容は。
A **保健センター所長** メタボリ

ックシンドロームあるいはその予備軍と判定された方に対して、メタボリックシンドローム改善に向けた保健指導を行うものである。

後期高齢者医療

Q 25年度の保険料の額は。

A **保険年金課長** 25年度の予算計上に当たっては、保険料賦課見込額4億1600万円を埼玉県後期高齢者医療広域連合から示されている。1人あたり7万9999円である。



介護保険

Q 介護予防の特徴は。

A **高齢者福祉課長** 介護予防のメニューとして運動機能の向上、栄養改善、口腔機能の向上の3つが大きな柱になっている。

Q 男性を対象とした家族介護教室の開催は。

A **高齢者福祉課長** 25年度に3回の男性介護者を対象とした家族介護教室の開催を予定している。